

FIGARO
測る・見るに
特化した高性能
アルコール検知器
デジタル アルコールチェッカー FALC-21
FUGUsmart 好評発売中
詳しくは、
検索 フーゴスマート
フィガロ技術株式会社
TEL. 072-728-2560 (9時~17時)

Japan
Trucking
Association

広報 とらつく

毎月1日・15日発行

11月15日号

発行所 公益社団法人 全日本トラック協会
〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番地5
全日本トラック協会会館
☎ (03) 3354-1029 (総務部広報室)
https://jta.or.jp
※新聞に添付する場合は必ず左記の住所まで
(定価・税込348円/1冊の送料は別記を要します)

令和3年「秋の叙勲」
受章者が11月3日に、ま
た「秋の褒章」受章者が
11月2日にそれぞれ発表
された。
受章者は次の各氏(敬
称略、年齢は11月3日現
在)。

旭日小綬章 田中 亨氏



旭日小綬章 福永 征秀氏



旭日小綬章 川島 満男氏



旭日小綬章 三浦 哲生氏



旭日小綬章 大友 龍之氏

受章おめでとうございます 秋の叙勲・褒章に栄えの5氏

令和3年

ユック社長・71歳
福永征秀(ふくなが・
ゆくひで) 元兵庫県ト
ラック協会会長、信栄
運輸(株)会長・78歳

みつお 群馬県トラッ
ク協会副会長、(株)三蔵
会長・74歳
三浦哲生(みうら・て
つお) 元岩手県トラッ
ク協会副会長、城北運
輸(株)会長・84歳

【褒章】
◎黄綬褒章
◎大友龍之 おおとも・
たつゆき 元札幌地区
トラック協会副会長、
大友運送(株)社長・69歳

全ト協
軽油価格高騰の難局を突破するために!!
斉藤鉄夫国土交通大臣へ要望書を提出



斉藤鉄夫国土交通大臣(左から4人目)に要望書を手渡す坂本克己会長(左から5人目)。橋慶一郎自由民主党衆議院議員、赤羽一嘉前国土交通大臣、吉野雅山副会長、田中亨副会長、浅井隆副会長、中川才助副会長、庄子清一副会長も同席した(11月9日、国土交通省)

燃料価格高騰経営危機突破総決起大会開催へ 坂本会長のリーダーシップでトラック・タクシー・バスが一体となって

全日本トラック協会の坂本克己会長は11月9日、斉藤鉄夫国土交通大臣を訪ね、「軽油価格高騰に関するトラッ
ク運送業界からの要望書」を手渡し
た。
軽油価格の大幅な高騰は、トラック
運送事業者にとって大きな痛手とな
っており、将来的に安定した輸送力を確
保できなくなることも懸念されてい
る。坂本会長は斉藤国土交通大臣に
「このままの状態が続けば、将来を見
て、軽油価格高騰の難局を突破する
ために、トラック・タクシー・バスが
一体となって、経営危機を突破する
総決起大会を開催する」と述べた。

斉藤国土交通大臣への要望
書では、燃料価格高騰対
策として5項目を掲げて
いる(別掲)。「燃料高騰
分の価格転嫁のための対
策の実施」では、燃料サ
ーチャージの完全収受に
向けて、荷主関係団体・
企業に対して強力に要請
することを取り上げた。
また、「燃料税制対策の
実施」や「高速道路料金
の更なる割引の拡充」に
ついては、要望書を行った。

坂本会長は、「ト
ラック運送事業者が燃料
費を含め適正な運賃が収
受できるよう、荷主等へ
の働きかけをお願いした
い」と要望。斉藤国土交
大臣は、「標準的な運賃」
の基本的な考え方に基づ
て燃料価格の上昇が適
正に運賃に反映されるよ
う、荷主企業に理解と協
力を呼びかけていきたく
い」と回答。また、「燃料費
の上昇コストを運賃等に
反映させず、不当に据え
置くことは、独占禁止法

軽油価格高騰に関する要望事項

- 1 燃料高騰分の価格転嫁のための対策の実施
(1) 「標準的な運賃」、「燃料サーチャージ」等による適正な運賃・料金の収受に関して荷主関係団体・企業の理解醸成及びそれらへの強力な要請
(2) 価格転嫁困難に苦しみ中小事業者が、円滑に転嫁できるようにするための相談窓口設置等の対策
(3) 価格転嫁に応じない荷主企業等に対する国土交通省による働きかけ等の積極的な発動
- 2 燃料税制対策の実施
(1) 燃料価格高騰時の軽油引取税の課税停止措置(トリガー条項)の凍結解除
(2) 燃料費負担の軽減に資する補助支援制度の創設
- 3 エネルギー価格低減化方策の実施、在庫管理対策の強化
(1) 産油国に対する強力な増産要請
(2) 経済産業省や石油関係団体に対する軽油の価格監視の徹底と安価な備蓄原油の早期放出等石油製品の安定供給の確保の要請
- 4 高速道路料金の更なる割引の拡充

国土省

全ト協の要望に即・通達を发出

荷主関係団体に対し燃料価格上昇分を反映した 相談窓口を新たに設置 適正運賃・料金見直しを要請

国土交通省は11月10日、同日に全日本トラック協会から要望を受け、同通達では、荷主関係団体に対して、以下に掲げた事項への周知・協力を呼びかけている。

① 運送事業者と協議の上、燃料費の上昇分を反映した適正な運賃・料金を算出すること。
② 運送事業者から燃料費の上昇分を運賃・料金に反映することを求められ、燃料費の増減が運賃・料金に反映しない場合は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)に違反するおそれがあることを、貨物自動車運送事業法(平成元

年法律第83号) 附則第1条の2に基づき、荷主への働きかけ、要請、勧告・公表等の対象となること。

なお、国土省では、運賃交渉力が十分に備わっていない運送事業者について、燃料費の上昇分を反映した適正な運賃・料金への見直しに関する相談窓口(二次元コード)を設置した。



二次元コード

軽油価格情報

全国平均価格:円/リットル(消費税込)
▶全日本トラック協会調べ

年 月	スタンド	ローリー	カード
令和3年7月	112.06	103.36	111.99
令和3年8月	110.60	101.49	110.74
令和3年9月	112.30	102.52	112.67

交通事故統計

令和3年10月末
事業用トラック第1当事者死亡事故件数
軽貨物は除く。()内は前年同月比増減数
▶警察庁調べ

事業用貨物自動車の死亡事故件数					全国の死亡 事故件数	交通事故死者数(人)	
大型	中型	準中型	普通	計		10月30日現在	11月14日現在
93 (-3)	45 (+7)	24 (-3)	6 (+2)	168 (+3)	2,057 (-155)	2,101 (-160)	2,205 (-169)

コラムラインナップ

トラック運送事業者のための経営のヒント【青果物長距離輸送の時短への挑戦】… 3面
食の新旧街道を行く【知られざる東京の食街道①】立川のうどん、うどんラーメン】… 7面

**UDアクティブステアリング
搭載車登場**

このステアリングを知ると
もう後戻りできない

ステアリングは、低速走行時には重く、速度が上がると軽くなる。
そんな常識を、UDトラックスは、ドライバーの視点に立てて見直しました。
低速ではステアリングを軽くし、市街地などでも運転しやすく
高速では逆に適度な重さに調整することで
直進性を安定させ、ドライバーの緊張を軽減します。
不整路や横風なども感知してステアリングを補正。
バックや交差点での旋回も、自動で自然にニュートラル位置に戻ります。

技術が人に寄り添う。それが、UDトラックスの常。常。
UDトラックスは、これからも新しい技術で未来に先駆けます。

UDアクティブステアリング特設ウェブページで
詳細をご覧ください。

UD TRUCKS

Quon
人を思い、先を駆ける。

**大型車用
移動式リフト**
ToDo10
能力 10t
LF100

最低地上高 200mm

受台の垂直昇降

ジャッキポイントの
高いダンピングも対応
できます。

アクセル受けでの
車両滑りを防止。

販売元 株式会社 **イササカ** 本社/〒113-0034 東京都文京区湯島3-26-9
Tel.03-3833-6110 Fax.03-5688-7074
https://www.iyasaka.co.jp/

**大型車用
移動式リフト**
ToDo10
能力 10t
LF100

最低地上高 200mm

受台の垂直昇降

ジャッキポイントの
高いダンピングも対応
できます。

アクセル受けでの
車両滑りを防止。

販売元 株式会社 **イササカ** 本社/〒113-0034 東京都文京区湯島3-26-9
Tel.03-3833-6110 Fax.03-5688-7074
https://www.iyasaka.co.jp/

燃料価格高騰経営危機突破
総決起大会開催に際して

坂本会長が記者会見

全日本トラック協会の坂本克己会長は11月9日、斉藤鉄夫国土交通大臣への要望書提出(一面に關連)に先立って、緊急記者会見を開催。12月2日に、「燃料価格高騰経営危機突破総決起大会」を開催すると発表した。軽油価格高騰の影響を受け、トラック運送事業者の経営環境は悪化の一途をたどっている。こうした苦境を打破するため、トラック運送事業者等の総意として燃料高騰対策にあたるべく、同大会を開催することとした。同大会には、全ト協からの呼びかけに応じ、全国ハイヤー・タクシー連合会、日本バス協会も参加。全ト協を先頭に、陸上交通機関3団体が三位一体となって開催する。



記者会見で大会開催への意欲を語る坂本会長 (11月9日、全ト協)

「飲酒運転の根絶」「降積雪期の輸送の安全確保徹底」を強く呼びかけ

第61回「正しい運転・明るい輸送運動」実施事項

- (1) 飲酒運転の根絶
- (2) 追突事故及び交差点における事故防止の徹底
- (3) 過労運転防止の徹底
- (4) 確実な点呼の実施
- (5) 携帯・スマートフォンの使用禁止の徹底
- (6) 健康診断の受診の徹底
- (7) 荷役作業時の安全確保の徹底
- (8) 高速道路における事故防止の徹底
- (9) 車両の安全性確保の徹底
- (10) 降積雪期における輸送の安全確保の徹底
- (11) 正しい積付け・固縛方法の徹底
- (12) エコドライブ及びアイドリング・ストップの徹底
- (13) 運輸安全マネジメントの徹底
- (14) 安全意識の高揚
- (15) 輸送品質・サービスの向上

坂本会長は記者会見の中で「今大会は、全ト協を中心に、陸上交通機関3団体が参加して開催される、これまでない大規模なもの。同大会の開催を通じて、世間の皆様に對して燃料高騰対策の重要性を強くアピールしてまいりたい。会員事業者の皆様をはじめとして、燃料高騰に苦しんで

令和3年度「点呼支援機器等導入促進助成事業」を実施します！

全日本トラック協会では、中小トラック運送事業者における輸送の安全確保の根幹を成す運行管理について、安全性の向上、労働環境の改善、人手不足の解消等に資するため、自動点呼にかかる支援機器およびシステム等の普及促進を図ることを目的に、当該機器の取得費用の一部を補助する「点呼支援機器等導入促進助成事業」を実施します。



1. 予算総額 50百万円(500台分) ※予算に達した時点で締め切りとする
2. 助成対象者 各都道府県トラック協会の会員事業者で、中小企業者を対象とする
3. 助成対象 令和3年4月1日以降にサービス利用開始した点呼支援機器等 ※助成対象機器等は、ナプアシステムが開発した「ロボット点呼」(ユニボ) (写真) およびその周辺機器で、3年4月1日以降に、ナプアシステム、日本貨物運送協同組合連合会(日貨協連) および販売取扱店等を通じて、新たに導入(サービス利用開始)した機器とする ※助成対象には、上記機器およびシステムの導入に係る諸経費(セットアップ費用等)を含む ※本助成制度以外の他の助成制度(国、自治体)を使用して導入した機器およびシステム(周辺機器を含む)は助成の対象外とし、各都道府県トラック協会が実施する助成は対象とする
4. 助成額 対象となる点呼支援機器等の導入費用(契約期間中のサービス利用料を含む)(上限10万円) ※当該年度内の申請台数は、各協会1事業者あたり1台分を上限とする
5. 実施期間 3年11月5日～4年2月28日

「点呼支援機器等導入促進助成事業」Q&A

- Q1 助成対象となる点呼支援機器を使用すれば、運行管理者不在でも点呼として認められるのか。
- A1 現在は、認められていません。国土交通省において点呼支援機器の実証実験が行われているところであり、同機器が点呼における確認、指示項目の一部またはすべてを代替可能か、機器の要件について検討されています。まずは、乗務後点呼について検証が行われており、その後、乗務前点呼についても検証が行われる予定です。なお、現在は、運行管理者による対面点呼直前に助成対象となる点呼支援機器(ユニボ)を使用して、本人確認(AI顔認証)、免許証データ確認、体温データ計測取込、血圧データ計測取込、アルコール検知データ計測取込等を行うことができます(免許証リーダーや体温計等の周辺機器の接続が必要)。
- Q2 IT点呼とは違うのか。
- A2 「IT点呼」は、映像・音声の中継するIT機器を介して運行管理者が運転者に対して遠隔で点呼を行うことです。一方、本助成事業の対象となる「点呼支援機器」を使用して行う点呼は、(将来的に認められれば)点呼における確認、指示項目の一部またはすべてを当該機器に代替させて行うことです。

全ト協行事予定

- ▽11月18日 第172回広報委員会
- ▽11月22日 第51回総務委員会
- ▽11月26日 令和3年度第2回青年部会
- ▽令和3年度第2回青年部会 全国代表者協議会

今できることが、未来へ「つながる」



令和4年度事業計画骨子などを承認

令和3年度第2回総務委員会 全日本トラック協会は11月9日、令和3年度第2回総務委員会を開催した。会議冒頭に行われた正副委員長選任では、委員長に小林和男委員(全ト協副会長)、新潟県トラック協会会長)を、副委員長に小丸成洋委員(全ト協副会長、広島県トラック協会)を選任した。



第2回総務委員会(11月9日、全ト協)

議事では、①令和4年度事業計画骨子(案)、②令和3年度優秀運転者顕章候補者(案)、③令和4年度主要会議・行事開催日程(案)について審議を行い、原案通り承認した。なお、同委員会承認された内容は、12月2日に開催予定の第193回理事会に諮られることになっている。



第51回鉄骨・橋梁部会(11月10日、全ト協)

令和3年度事業計画案を承認

11月10日、第51回「鉄骨・橋梁部会」(宮地高照部会長)が開催された。議事では、令和3年度事業報告(案)や今後の部会運営について審議した。

都道府県協

持続可能なトラック運送業界を目指し「SDGs 動画」を作成 神奈川県トラック協会 神奈川県トラック協会(吉田修一会長)では、このほど、神奈川県協に

令和3年度「おうちの森づくり」事業を開催 滋賀県トラック協会 滋賀県トラック協会(田中亨会長)は11月3日、滋賀県長浜市の「とらつくの森」で記念撮影する参加者たち

今年度は、滋賀県協から田中会長が出席したほか、三日月大造滋賀県知事、藤井勇治長浜市長などが招待された。また、滋賀県協会員の家族51人が参加した。開会式で田中滋賀県協会長、三日月滋賀県知事、藤井長浜市長によるあいさつが行われた後、参加者はとらつくの森活動(剥皮防止のテープ巻き)などを行った。また、地産地消をテーマにしたお弁当も振舞われた。

【第110回】

「正しい運転・明るい輸送運動」スタート

全日本トラック協会では、11月16日～令和4年1月10日の期間で、第61回「正しい運転・明るい輸送運動」を実施します。この運動は、交通・労働災害事故の防止、環境保全および輸送秩序を確立することで、円滑な輸送の達成を図り、年末年始の輸送繁忙期における安全・安心な輸送サービスを提供することを目的に実施するものです。輸送繁忙期の年末年始は、事故の多発が懸念されます。もう一度、事故防止の意識を高めましょう。

●「正しい運転・明るい輸送運動」の概要

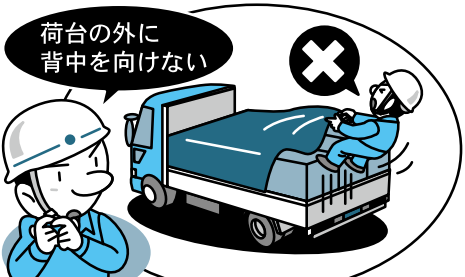
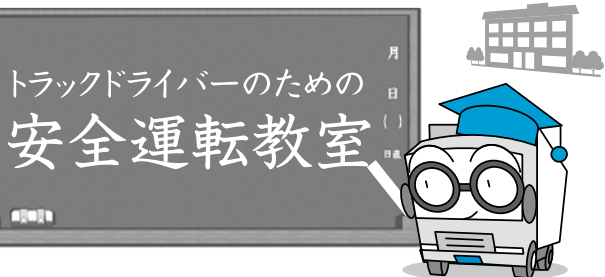
Aさん「今年も恒例の「正しい運転・明るい輸送運動」の実施が発表されたね」
Bさん「繁忙期の年末年始の交通事故、労働災害事故防止運動だね。それで今年は何な内容なの」
Aさん「実施項目は全部で15項目、安全運転の励行から、健康管理、運行管理まで多岐にわたっているよ。僕たちドライバーに直接関係するものなものを挙げてみると「飲酒運転の根絶」「追突事故及び交差点における事故防止の徹底」「携帯・スマートフォンの使用禁止の徹底」「高速道路における事故防止の徹底」「降積雪期における輸送の安全確保の徹底」などが挙げられている。なかでも「飲酒運転の根絶」と「降積雪期における輸送の安全確保の徹底」は強く呼びかけられているんだ」
Bさん「説明を聞いていると、当たり前に行うしなきゃいけないことばかりだね」
Aさん「そうだね。その当たり前ができていないから、事故が起こる。できているドライバーも含めて、しっかり意識して事故防止に努めようということだね。ところで、Bさんは、降積雪期の運転ではどんなことに注意しているの」

●冬道の安全運転は事前の準備が大切

Bさん「まずは、事前の準備をしっかり行っておくことかな。最近では、予想以上の大雪で立往生したり、また雪が降ってなくても道路が凍結している場合がある。早めに冬用タイヤに交換することはもちろん、運行ルート上の天候も事前に調べるよう心がけているよ」
Aさん「なるほど。先日あるサービスエリアで、豪雪地帯を中心に運転しているドライバーと話したんだけど、そのドライバーは、Bさんがやっていることに加えて、ブロックとワイヤーの2種類のチェーンを携行して、路面によって使い分けしていると言っていたよ」
Bさん「雪道に慣れているドライバーでも、そこまでやるんだね。何度も雪道を走行していると、雪道の危険も薄れて「大丈夫だろう」と思いがちだけど、やっぱり過信は危険だね」
Aさん「そうだね。あと、冬用タイヤ交換後に、大型車の車輪脱落事故が多発している。事前の点検整備、トルクレンチを使って規定のトルクで締め付けるなど、車輪脱落防止策を忘れずにね」
Bさん「了解」

●墜落・転落事故にも注意

Aさん「それと「正しい運転・明るい輸送運動」には荷役作業時の安全確保の徹底が盛り込まれている。厚生労働省の



発表では、今年の10月末までの速報値で、僕たちの陸上貨物輸送事業の労働災害による死者数は63人。うち交通事故が最も多くて30人、次に墜落・転落が10人、はさまれ、巻き込まれが7人の順だったんだ。繁忙期にかかるとこれからの時期は、荷役作業にも余裕がなくなりがちになるので無視できない問題だと思う。Bさんは、転落事故防止はどんなことをしているの」
Bさん「そうだな。万一のことに備えて保安帽を必ず正しく着用しているよ。あと、あまり滑らない靴を履くようにしたり、荷台上への昇り降りには昇降設備を使う、背中を荷台の外に向けていないなど、慎重に行動するようにしているよ。焦ると本当に事故になるからね」
Aさん「荷役作業でも事故が発生すると、大きな損害が出る。運転と同じで、一つひとつの動作を丁寧にすることを徹底してほしいな」

降雪地域では冬用タイヤの 早めの装着を

降雪シーンを前に呼びかけ

国土交通省では、降雪シーンを前に、運送事業者等に対して冬用タイヤの装着の徹底を呼びかけている。

近年、予想を超える大雪に見舞われることで、幹線道路の通行止めや車の立ち往生などが各所で発生している。道路交通法等により、積雪または凍結で滑るおそれのある道路を通行する時は、冬用タイヤやタイヤチェーン



降雪地域向け

ン等を装着することが義務付けられており、違反すると罰則の対象となる。

気象庁は11月10日から、気象庁ホームページ(H.P.)の「今後の雪」において、積雪の深さと降雪量の6時間先までの予報を開始した。

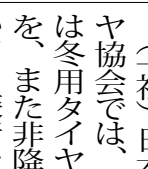
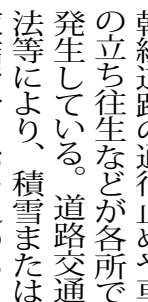
平成30年1月の首都圏や、同年2月の北陸地方での大雪、また令和2年12月の関東地方や北陸地方、東北地方の山地を中心とした大雪等、近年、集中的・記録的な降雪により、大規模な車両渋滞や滞留を引き起こすなど、社会活動への影響が問題となっている。

警察庁では現在、「道路交通法施行令の一部を改正する政令案」に対するパブリックコメント募集を行っている。

警察庁では現在、「道路交通法施行令の一部を改正する政令案」に対するパブリックコメント募集を行っている。

警察庁では現在、「道路交通法施行令の一部を改正する政令案」に対するパブリックコメント募集を行っている。

警察庁では現在、「道路交通法施行令の一部を改正する政令案」に対するパブリックコメント募集を行っている。



非降雪地域向け

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

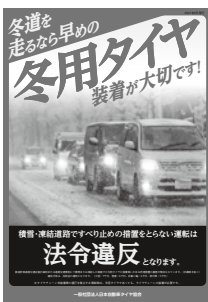
降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン



非降雪地域向け

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

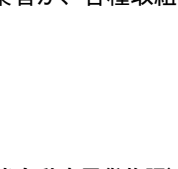
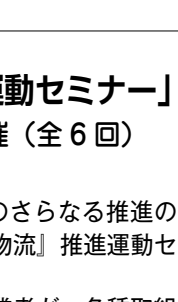
降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン



非降雪地域向け

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

国交省

令和3年度「ホワイト物流」推進運動セミナー 10月よりオンラインセミナーにて開催(全6回)

国土交通省では、「ホワイト物流」推進運動のさらなる推進のため、10月から来年3月にかけて「ホワイト物流」推進運動セミナーを開催します。

同セミナーでは、同運動に取り組んでいる事業者が、各種取組事例について紹介します。

※下線の内容は、全講演共通。
なお、第4回以降については順次本紙にて内容をお知らせします。

■開催日程・セミナープログラム
・第3回：12月8日(水) 13:00～15:55
・「ホワイト物流」推進運動の紹介(動画)
・最近の物流政策について(仮)(講師：国土交通省自動車局貨物課)
・物流効率化への取組み～荷主だからできること、取り組んで欲しいこと～(講師：株式会社通研)
・段ボール輸送における物流改善について(講師：レンゴー株式会社)
・当組合が取組んだ「物流改革」について(講師：つばさトラック事業協同組合)

警察庁では現在、「道路交通法施行令の一部を改正する政令案」に対するパブリックコメント募集を行っている。

警察庁では現在、「道路交通法施行令の一部を改正する政令案」に対するパブリックコメント募集を行っている。

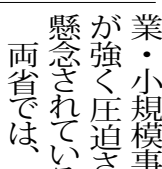
警察庁では現在、「道路交通法施行令の一部を改正する政令案」に対するパブリックコメント募集を行っている。

警察庁では現在、「道路交通法施行令の一部を改正する政令案」に対するパブリックコメント募集を行っている。

警察庁では現在、「道路交通法施行令の一部を改正する政令案」に対するパブリックコメント募集を行っている。

国交省

国土交通省では、降雪シーンを前に、運送事業者等に対して冬用タイヤの装着の徹底を呼びかけている。



降雪地域向け

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

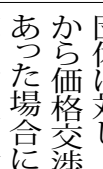
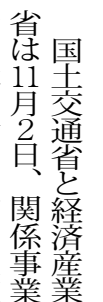
降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン



非降雪地域向け

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

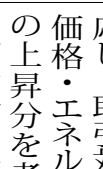
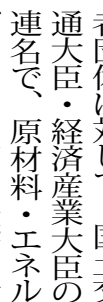
降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン



非降雪地域向け

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

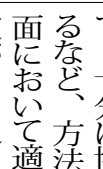
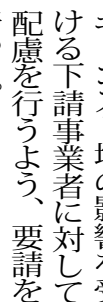
降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン



非降雪地域向け

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

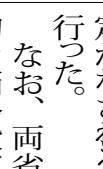
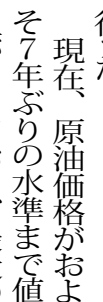
降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン



非降雪地域向け

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

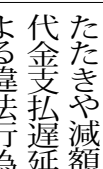
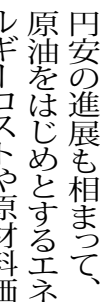
降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン



非降雪地域向け

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

降雪地域で、冬用タイヤやタイヤチェーン

トラック運送事業者のための

経営のヒント

労働時間短縮が重要なポイント。九州の運送会社は、1日目の拘束時間は12時間50分、2日目は首都圏の3か所の市場に荷物を下ろし、帰途のS.AやP.Aで連続11時間の休息をとる。拘束時間は12時間20分だ。3か所の市場では休憩を含み待機時間を30分とし、荷下ろしには1時間かかるとしている。産地の集荷場から予定通りの時間に出発で

九州の運送会社は、1日目の拘束時間は12時間50分、2日目は首都圏の3か所の市場に荷物を下ろし、帰途のS.AやP.Aで連続11時間の休息をとる。拘束時間は12時間20分だ。3か所の市場では休憩を含み待機時間を30分とし、荷下ろしには1時間かかるとしている。産地の集荷場から予定通りの時間に出発で

物流ジャーナリスト 森田 富士夫

青果物長距離輸送の時短への挑戦

青果物長距離輸送の時短への挑戦。九州の運送会社は、1日目の拘束時間は12時間50分、2日目は首都圏の3か所の市場に荷物を下ろし、帰途のS.AやP.Aで連続11時間の休息をとる。拘束時間は12時間20分だ。3か所の市場では休憩を含み待機時間を30分とし、荷下ろしには1時間かかるとしている。産地の集荷場から予定通りの時間に出発で

九州の運送会社は、1日目の拘束時間は12時間50分、2日目は首都圏の3か所の市場に荷物を下ろし、帰途のS.AやP.Aで連続11時間の休息をとる。拘束時間は12時間20分だ。3か所の市場では休憩を含み待機時間を30分とし、荷下ろしには1時間かかるとしている。産地の集荷場から予定通りの時間に出発で

九州の運送会社は、1日目の拘束時間は12時間50分、2日目は首都圏の3か所の市場に荷物を下ろし、帰途のS.AやP.Aで連続11時間の休息をとる。拘束時間は12時間20分だ。3か所の市場では休憩を含み待機時間を30分とし、荷下ろしには1時間かかるとしている。産地の集荷場から予定通りの時間に出発で

九州の運送会社は、1日目の拘束時間は12時間50分、2日目は首都圏の3か所の市場に荷物を下ろし、帰途のS.AやP.Aで連続11時間の休息をとる。拘束時間は12時間20分だ。3か所の市場では休憩を含み待機時間を30分とし、荷下ろしには1時間かかるとしている。産地の集荷場から予定通りの時間に出発で

九州の運送会社は、1日目の拘束時間は12時間50分、2日目は首都圏の3か所の市場に荷物を下ろし、帰途のS.AやP.Aで連続11時間の休息をとる。拘束時間は12時間20分だ。3か所の市場では休憩を含み待機時間を30分とし、荷下ろしには1時間かかるとしている。産地の集荷場から予定通りの時間に出発で

九州の運送会社は、1日目の拘束時間は12時間50分、2日目は首都圏の3か所の市場に荷物を下ろし、帰途のS.AやP.Aで連続11時間の休息をとる。拘束時間は12時間20分だ。3か所の市場では休憩を含み待機時間を30分とし、荷下ろしには1時間かかるとしている。産地の集荷場から予定通りの時間に出発で

九州の運送会社は、1日目の拘束時間は12時間50分、2日目は首都圏の3か所の市場に荷物を下ろし、帰途のS.AやP.Aで連続11時間の休息をとる。拘束時間は12時間20分だ。3か所の市場では休憩を含み待機時間を30分とし、荷下ろしには1時間かかるとしている。産地の集荷場から予定通りの時間に出発で

いつでもお申込みが可能！ 人材確保のため 福利厚生充実を！

「全国トラック事業グループ保険」 「全国トラック事業生活習慣病保障プラン」

ご加入の際には、パンフレットにて詳細を必ずご確認ください。

公益社団法人 全日本トラック協会
事務委託 日本貨物運送協同組合連合会 TEL 03-3355-2035

引受保険会社
大樹生命保険株式会社(事務幹事)
住友生命保険相互会社

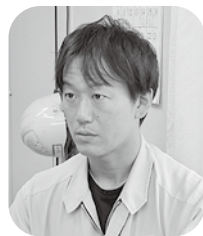


シリーズ
優良事例紹介

交通事故防止!!

わが社の取り組み

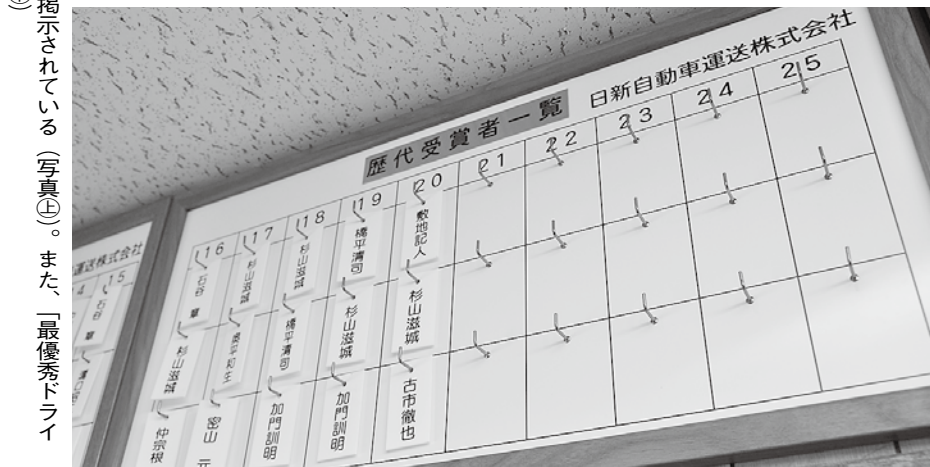
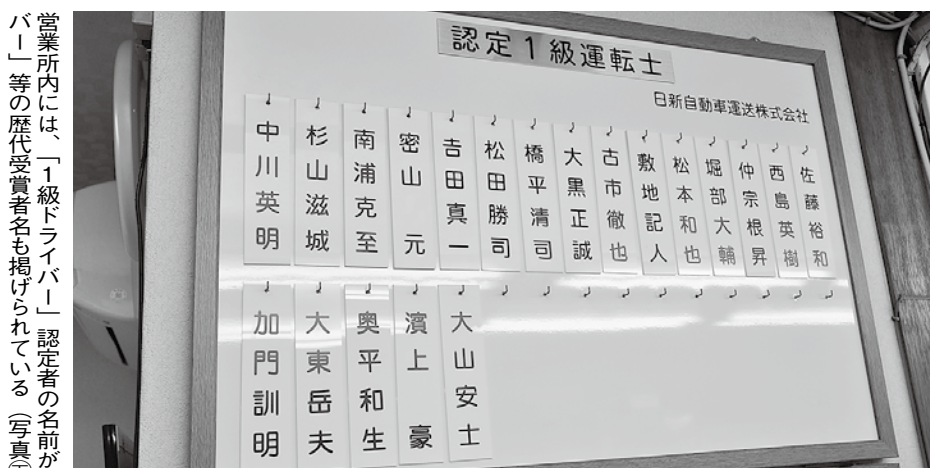
第25回 日新自動車運送株式会社(兵庫県尼崎市)

「子どもたちに事故の不安を感じさせない」
交通事故防止への取り組み強化を誓う溝口 昭夫
代表取締役山口 正吉
営業部運行管理課課長若林 秀和
専務取締役本社営業所長

日新自動車運送(株)は、口昭夫代表取締役(溝口昭夫代表取締役)は、昭和28年11月に設立以来、一貫して鋼管輸送を手がけてきた運送会社である。

溝口社長は同社の2代目社長であり、同社を創業したのは溝口社長の父親である。同社は、先代社長の頃から事故は少なかったという。

溝口社長の安全の原点は、息子とある出来事だ。溝口社長が同社に入社した頃、小学校へ入った息子が自転車を買ったという。しかし、溝口社長は「自宅の周りは幹線道路で交通量が激しく、交通事故にあう事は大変心配した」。そのため、息子に自転車を買い与えるかどうか大変悩んだという。



『広報とらつく』では、トラック運送事業者の各企業での優良な交通事故防止対策の様子を紹介しています。今回は、「安全対策は自社の経営に直結する」との考えから、経営状況の「見える化」を通じてドライバーの事故防止への意欲を高めている、兵庫県尼崎市の日新自動車運送株式会社を紹介します。

ようにしよう。溝口社長は、この思いで日々事をしている。

安全性高い運転操作の励行で「コストを抑制」「安全と経営の融合」を強く訴える

溝口社長は全てのドライバーに、「日々頑張っていること、事故防止の重要性」とを強く訴えている。安全運転を継続させていくことが、同社にとって大きな課題となった。

しかしながら、ドライバーに対してどのように「事故防止の重要性」を強く訴えているのか、安全運転を継続させていくことが、同社にとって大きな課題となった。

「安全と経営の融合」を強く訴える。溝口社長は、安全運転を継続させていくことが、同社にとって大きな課題となった。

うほか、自社の業績について溝口社長が発表。同社の経営状況を従業員全員が共有する場を設けている。ここで溝口社長は、事故防止への取り組みが同社の経営面でのどのような影響を与えるかを示すために、毎回同社の収益構造を示すようにしている。



「安全と経営の融合」を強く訴える。溝口社長は、安全運転を継続させていくことが、同社にとって大きな課題となった。

「安全と経営の融合」を強く訴える。溝口社長は、安全運転を継続させていくことが、同社にとって大きな課題となった。

「飲酒運転根絶」には厳格な対応が必要
ドライバーとの日頃からの対話を大切に

「当社では先代社長の時代からコストに対する意識が強く、いかにコストを抑えて、自社の付加価値を高めていくかを日々考えて実践してきました。事故防止への取り組みを落としていくことが、同社の利益を増やすことにつながります。事故防止への取り組みを向上させることで、自社の付加価値を高めることができます。」

「事故防止への取り組みに終わりはない」
強い決意を胸に対策に磨きをかけていく

多彩な取り組みを通じて、事故撲滅に向けて果敢に取り組んでいる同社。事故防止への取り組みは、まだ完全ではなく、まだまだこれからである。

「事故防止への取り組みに終わりはない」と感じています。今後もドライバーの安全意識を高めることが、同社の使命です。

所内に掲出するようにしている「全体研修会」(写真①)。「飲酒運転根絶」に向けてアルコールチェックにも力を入れている(写真②)。

活用した「ドライバー認定制度」をスタートさせた。同社で独自の基準を設け、デジタルの点数が3か月間90点以上を獲得したドライバーに、95点以上を獲得し続けたドライバーを「一級ドライバー」に認定している。また、ドライバーの点数をもとに、年間を通じて優秀な成績を収めたドライバーに対して「優秀ドライバー賞」、「優秀ドライバー賞」、「優良ドライバー賞」として表彰を行うとともに、賞状にも同様の表彰状を添付している。

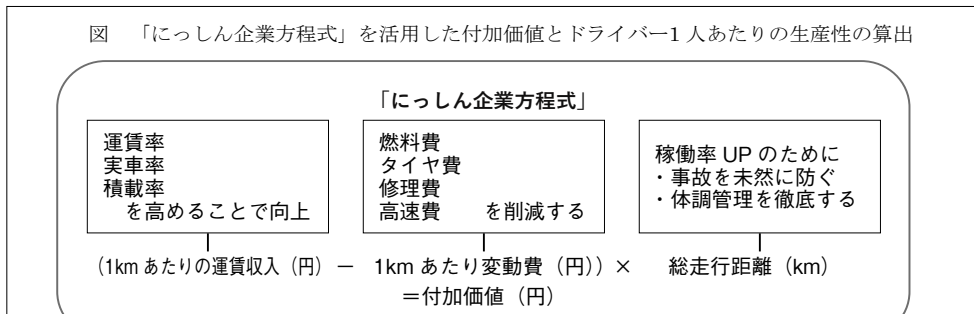
併せて、同社ではデジタルやバックモニターなどの装備も全車両完備している。

「ドライバーの心身の状態を見極める上で、毎日の対面点呼を有効に活用しています。疲れが抜け、不安を抱えているような時は、運転に集中できず、事故を引き起こしてしまうおそれがあります。点呼などの際に、普

て安全研修会を開催してきましたが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、開催を取りやめました。その代わりに、ドライバーとの1対1の個人面談を実施し、安全対策の重要性について丁寧に説明しました。個人面談を通じて、ドライバーの事故防止への理解が一層深まったことで、より実効性の高い安全対策を進めることができたのではないかと期待しています。



同社では4トン平ボディ車からトレーラまで様々な車両を保有。設立以来一貫して鋼管輸送を手がけている



例：ある運送事業者における、今期と前期における付加価値とドライバー1人あたりの生産性の比較(※数値は一例であり、同社における実際の数値とは異なる)

①今期と前期の収益構造を把握する(1kmあたりの運賃収入・変動費を算出)
▽この運送事業者では、前期に比べて今期はドライバー数が減少した。また、様々なコスト抑制策を実施し、変動費の抑制に成功した。

	今 期	前 期
ドライバー数(人)	200	220
走行距離(km)	1,400,000	1,350,000
運賃収入(千円)	250,000	230,000
タイヤ費(千円)	3,500	4,000
修理費(千円)	17,000	19,000
燃料費(千円)	33,000	35,000
高速費(千円)	20,000	20,000
変動費合計(千円)	73,500	78,000
付加価値(千円)	176,540	152,010

②「にっしん企業方程式」に数値を当てはめ、付加価値を計算する
【前期】(170.4円 - 57.8円) × 1,350,000km = 152,010,000円(152,010千円)
【今期】(178.6円 - 52.5円) × 1,400,000km = 176,540,000円(176,540千円)

↓
前期に比べ、今期は24,530,000円(24,530千円) 付加価値が向上した。

③ドライバー1人あたりの生産性を算出する
※付加価値(千円) ÷ ドライバー数(人) = ドライバー1人あたりの生産性
【前期】152,010(千円) ÷ 220(人) = 691.0
【今期】176,540(千円) ÷ 200(人) = 882.7(前期比127.7%)
↓
前期に比べ、今期はドライバー1人あたりの生産性が27.7%向上した。

デジタル導入を機に認定制度を開始
ドライバー同士が競い合い安全性強化を実現

事故防止に向けた取り組みを継続的に高めていくためには、ハード面を充実させることはもちろん

減への取り組みを徹底し

企業プロフィール

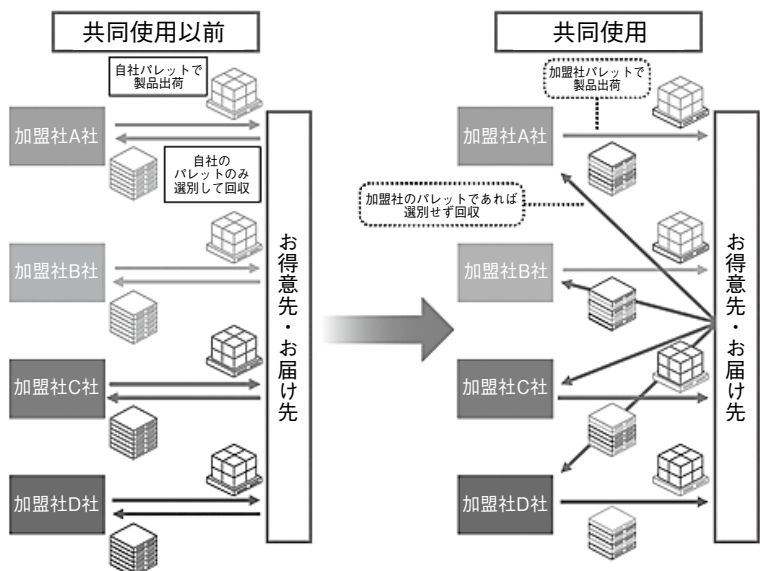
- 社 名 日新自動車運送株
- 本社所在地 兵庫県尼崎市東塚口町2-4-65
- 代 表 者 代表取締役 溝口 昭夫
- 設 立 昭和28年11月
- 資 本 金 1,600万円
- 社 員 数 28人(うちドライバー22人)
- 車 両 数 24台

(取材協力) 日新自動車運送株 溝口昭夫代表取締役 若林秀和専務取締役 本社営業所長 山口正吉営業部運行管理課課長

物流効率化特集

酒類・飲料の大量輸送を支える「Pパレ共同使用システム」

図 Pパレ共同使用システムのしくみ



荷役作業省力化による作業効率向上を実現

さらに求められる「パレットの適正管理」

生産年齢人口の減少や少子高齢化により、トラック運送業界では労働力不足が深刻化している。トラック運送業界における労働力不足の問題は、国民生活に必要な物資を運ぶことができない事態に直結する。深刻な問題を引き起こす可能性がある。同使用会の取り組みを紹介する。

効率的な物流を実現させる「パレット標準化」

ビール物流を端緒に共同使用が拡大

物流現場では、今でも手積み・手卸しが行われているところが少なくない。手積み・手卸しは、荷物の個数によっては作業に膨大な時間がかかること、ドライバーの体力的・精神的負担が増えること、さらに近年はドライバーの高齢化に伴って肉体的な負担が一層増すこともあり、ドライバーの長時間労働に繋がるといった問題が指摘されている。また、急激な輸送需要の増加に、迅速に対応できないといった問題もある。

「新鮮なビールを消費者に届けたい」「Pパレ」と「荷役の機械化」で物流体制強化

『広報とらつく』では、共同使用を実施しているビールメーカーの物流センターを訪ね、ビール輸送の現場におけるPパレの活用例について取材を行った。

急激な輸送需要増加に迅速に対応

物流維持に欠かせない「Pパレの適正利用」

荷物の輸送や保管の効率化の観点から、様々な荷姿の荷物がある単位にまとめた状態で、物流機器を利用して荷扱いを行う「ユニットロッドシステム」の取り組みが広がっている。ユニットロッドシステムを導入することで作業効率が向上することから、Pパレの所有者

と、ビールの消費量が増える分だけPパレの使用数も増加する。市場に送り出す物流センターでは、Pパレの輸送も、Pパレのストック

に使用されるパレットの大きさや形状を標準化する必要がある。しかしながら、パレットの保管方法、業界や物流方法、保管方法の違いなどから、パレットには様々な形のものがあり、物流の効率化を進めていく上で、パレットの標準化が大きな課題となっていた。また、輸送を円滑に行う上で、パレットの適正な管理と共同利用の推進も課題となっている。

必要であったほか、ビールメーカー側もパレット回収時の選別作業が必要であり、両者にとって大きな負担となっていた。平成4年から、ビールメーカー4社が協力し、Pパレの共同使用を開始した。加盟社のパレットであれば選別せずに共同使用が可能なシステムを導入することにより、卸業者などの配送先側・ビールメーカー側の双方で発生していたパレットの仕分け・選別作業が不要となり、物流効率化が実現。25年には、Pパレの適切な管理と共同利用の促進を図ることを目的に、「(社)Pパレ共同使用会」が設立された。現在は、ビールメーカーをはじめ、酒造メーカー、

清涼飲料水メーカーなど126社(令和3年10月現在)が同会に加盟し、Pパレの共同使用を行っている。さらに、30年からはビールメーカー4社によるパレット共同「回収」を順次全国に拡大。年間で回収枚数が1万枚以上の得意先を対象として、Pパレ回収をビール4社で分担(回収代表社を選定し、得意先ごとに回収代表社がビール4社分のPパレを回収することとした。

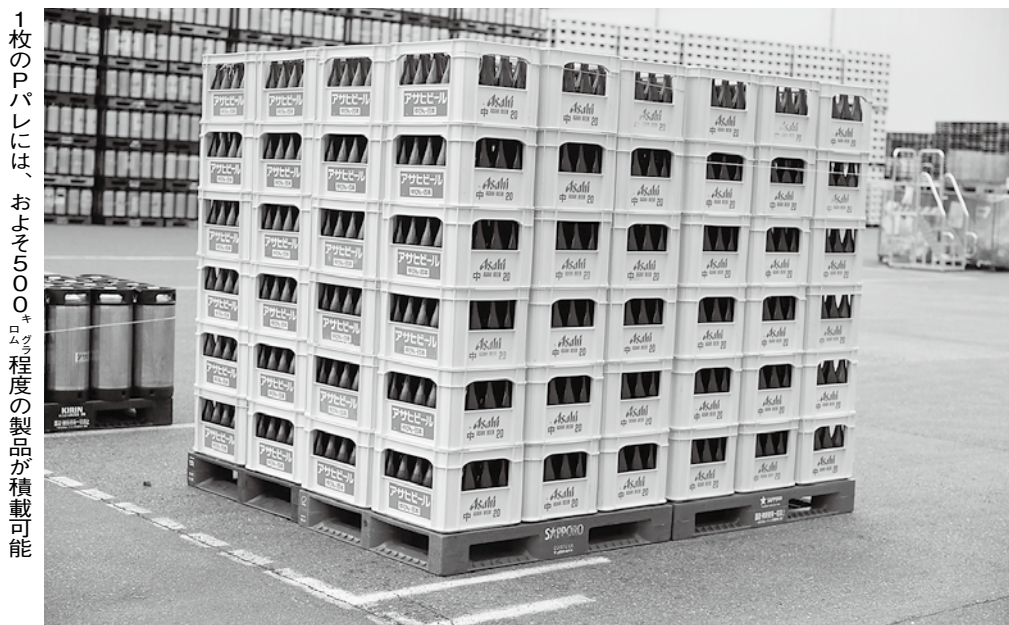
の酒類・飲料の輸送・保管に利用された用途外の役割に利用されることも少なくないという(別掲コラム参照)。

1枚のPパレには、ビール工場で製造された製品が積載される。製品を積載したPパレは、大型リフトなどの物流機器によって一挙にトラックに積み込まれていく。

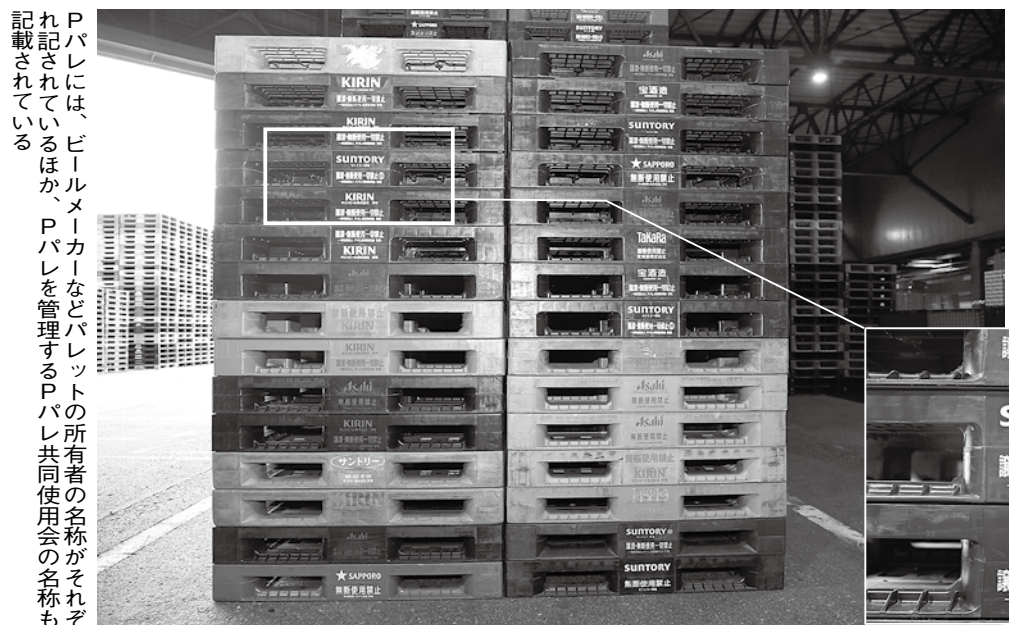
大量輸送を支えるPパレの適正な利用が、荷役作業の軽減とさらなる物流効率化の実現に繋がっている。



ビール工場の物流センター内でトラックに積み込まれるPパレ。Pパレは、酒類・飲料の大量輸送を支えている。



1枚のPパレには、およそ300kg程度の製品が積載可能。



Pパレには、ビールメーカーなどパレットの所有者の名称がそれぞれ記されているほか、Pパレを管理するPパレ共同使用会の名称も記載されている。

コラム

Pパレ共同使用会が保有する「Pパレ」とは?

パレットは従来木製で組み立てられていたが、耐久性や繰り返し使える環境保全の観点から、現在ではプラスチック製が使われている。

プラスチック製パレットは業界、物流、保管方法の違いにより、様々な形が使われている。(一社)Pパレ共同使用会の加盟社が保有しているビール9型プラスチックパレットは、900mm×1100mmのサイズで、主に酒類・飲料・食品の輸送、保管において効率的に使われるように考えられている(図)。

Pパレは同会加盟社の所有物であり、ビール・酒類・飲料メーカーなど、加盟社の商品を輸送・保管するためにのみ使用することができる。

近年、「加盟社以外の商品をPパレに搭載して、運送・保管する」「倉庫や農地等の敷地の外壁・柵、小売店店頭の商品陳列台など、輸送・保管以外の用途で使用する」——など、本来の使用目的外で使用されている事例が増加傾向にある。

同会では関係者以外に対して、手元にあるPパレは速やかに同会加盟各社に返還するよう呼びかけている(最新の加盟社一覧は同会ホームページに記載)。また、放置されたPパレや持ち主が分からないPパレを見つけた場合には、以下の電話番号に連絡するよう呼びかけている。

【連絡先】(一社)Pパレ共同使用会 ☎0120-952-259(フリーダイヤル)

図 ビール9型プラスチックパレット

900mm 1100mm

の酒類・飲料の輸送・保管に利用された用途外の役割に利用されることも少なくないという(別掲コラム参照)。

平世常務理事は、「物流を円滑に進めていく上で、Pパレは必要不可欠な存在となっている。Pパレが足りなくなってしまうと、物流がストップしてしまいうような事態にもなりかねないため、運送事業者の皆様にもPパレのもつ役割をご理解いただき、適正にPパレをご活用いただきたい」と述べた。

新鮮さが求められるビールの輸送には、需要に応じた素早く、効率的に輸送することのできるPパレの共同使用システムが効果的に活用されている。

大量輸送を支えるPパレの適正な利用が、荷役作業の軽減とさらなる物流効率化の実現に繋がっている。

(取材協力) (二社)Pパレ共同使用会 平世哲雄 常務理事

Pパレの適正管理に努める「共同回収システム」

事によると、昨年は新型コロナウイルス感染症の影響があったことから、Pパレの出荷枚数は伸びにくく、同会加盟社から出荷したPパレの枚数や回収できたPパレの枚数を、明確に把握することができず、仕組みなっていない。Pパレ共同使用会が、同会加盟社と卸業者、物流業者がパレット

令和3年度「トラックの日」イベント

トラックは生活(くらし)と経済のライフライン

「TRUCK FES 2021」をYouTube生配信で開催

10月9日は「トラックの日」

公益社団法人全日本トラック協会 主催

TRUCK FES 2021

【トラックの日】
10月9日18時00分 YouTube生配信スタート

豪華アーティストによる応援 LIVE!!

生配信中に豪華景品が抽選で当たるキャンペーン!

twitterでもプレゼントキャンペーン実施中

第1弾 全日本トラック協会 公式アカウントから応募 第2弾 福岡県トラック協会 公式アカウントから応募

【問合せ】福岡県トラック協会(総務部総務課係長:カバシマ) TEL:092-451-7841(ダイヤルイン)

全日本トラック協会と都道府県トラック協会では、平成4年から10月9日を「トラックの日」と定め、毎年全国各地で多彩なイベントを開催し、緑ナンバートラックの役割や重要性を社会に広くアピールしている。

令和2年・3年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、多くの都道府県トラック協会の開催が自粛・中止するなどの措置を講じた中で、10月9日の18時から21時まで、生配信イベント「TRUCK FES 2021」を開催(写真)した。

生配信では、坂本克己全土協会長による主催者代表あいさつや、秋川直也国土交通省自動車局長による応援メッセージ(別掲)のほか、アーティストのライブや、各都道府県トラック協会のPR映像の紹介など、トラック業界の現状を盛り込んだ内容となった。

また、トラック運送業界の役割や重要性を一般消費者の皆様にPRする動画のほか、トラックドライバーの仕事やその生活ぶり等を紹介する動画も放映するなど、トラック運送業界の現状を盛り込んだ内容となった。

さらに、全国のトラック協会からオリジナルテレビCMやPR映像の紹介など、トラック業界の現状を盛り込んだ内容となった。

また、トラック運送業界の役割や重要性を一般消費者の皆様にPRする動画のほか、トラックドライバーの仕事やその生活ぶり等を紹介する動画も放映するなど、トラック運送業界の現状を盛り込んだ内容となった。

さらに、全国のトラック協会からオリジナルテレビCMやPR映像の紹介など、トラック業界の現状を盛り込んだ内容となった。

全国で各地テレビCMを放映

生配信中に、各都道府県トラック協会が制作したオリジナルテレビCMを放映。その一部を紹介する。

北海道トラック協会

岩手県トラック協会

栃木県トラック協会

神奈川県トラック協会

静岡県トラック協会

石川県トラック協会

広島県トラック協会

福岡県トラック協会

佐賀県トラック協会

大分県トラック協会

宮崎県トラック協会

熊本県トラック協会

スペシャル応援メッセージ(要旨)

貨物輸送の約9割占めるトラック輸送 イベントをトラックについて知る契機に

秋川 直也 国土交通省自動車局長

トラックは、皆さんが日常生活の中で口にする食材や、毎日読む新聞、新型コロナウイルス感染症のワクチンなど、あらゆるものを運んでおり、社会生活全体を支える、非常に重要な輸送手段です。

日本で行われている輸送のうち、約9割を担っているのがトラックであり、我々の生活はトラックによって成り立っているといっても過言ではありません。

私たち国土交通省をはじめとした省庁でも、トラック運送業界の皆様と様々なお話をしながら、各種

主催者代表あいさつ(要旨)

社会的な重要性PRする「トラックの日」 トラックドライバーへの激励に感謝

坂本 克己 全日本トラック協会会長

10月9日は「トラックの日」です。全日本トラック協会は、平成4年から、各都道府県トラック協会と連携して、トラックドライバーへの激励に感謝するイベントを開催しています。

地域の子どものためや、お年寄りなど、幅広い年代の方に、トラックがいかに地域社会や人々の暮らしの役に立ち、地域産業の発展を支えているかという役割をPRし、社会的な重要性を認識していただくことが、このイベントの大きな目的です。

コロナ禍の中で日々仕事に励み、感謝の意を込めての今回のイベント。本日はどうかお疲れをいそいでください。

スパイラルフィルターで燃費は下げられる!!

「工場直売 だから安い!!」 「長持ち 2倍 だからすごい!!」

吸気効率 向上

出力 向上

燃費 削減

大手純正クオリティーを
ダイレクト販売

建機大手純正のメーカー工場直売品です。オイルエア・燃料フィルタ全て1個からのご注文OKです

全車種対応 翌日納品

10万km走行も馬力が落ちない。 = 燃費低減!!

一般品では7万kmでろ材のヨリが起り出力低下!!

低燃費の秘密は... フィルターの固定角度と間隔

特殊な密着防止技術でフィルター性能を100%引き出すことに成功。ロングライフによるコストダウンと吸気効率UPによる燃費削減効果で快適な運転を提供します。

愛車と燃費を守るため、研究を続けて70年

ピーコックエレメント製造株式会社
Peacock Element Manufacturing Co., Ltd.
TEL 03-3458-0891 FAX 03-3472-0095

スパイラルフィルター 検索

info@pgf-japan.com
http://www.pgf-japan.com

本社: 東京都品川区南品川 4-15-4 国内拠点: 札幌/苫小牧/仙台/北関東/長野/静岡/名古屋/大阪/神戸/九州 研究所: 掛川工場 海外拠点: PGF深圳

労務 Q&A

第237回

本社36協定で支店転勤者に時間外命じ得るか

Q 弊社は、近く支店を開設し、本社から管理職として中心的な役割を担ってもらうため、ベテラン労働者3人を転勤させることを予定しています。支店では新しい体制が整うまで、業務多忙の状況が続くものと予想されますが、新規採用者の確定も遅れており、スタートしたとしても36協定の締結というわけにはいかない感じがします。そこで、本社は36協定を締結していませんが、最初はどうもあえず、転勤者に限り、これに基づいて時間外労働をさせたいと考えています。いかがでしょうか。

A 事業単位が別なため支店での協定締結が必要

【解説】業務の繁忙などのため、使用者が労働者に時間外労働を行わせる場合には、労働基準法第36条第1項により、通常「36協定」が前提となります。

この事業場単位について、厚生労働省は「事業とは、工場、鉱山、事務所、店舗等の如く一定の場所において相関連する組織のもとに業として継続的に行われる作業の一体をいうのであり、必ずしもいわゆる経営上一体をなす支店、工場等を総合した全事業を指称するものではない」とし、さらに「一の事業であるか否かは主として場所的觀念によって決定すべきもので、同一場所にあるものは原則として分割することなく一個の事業とし、場所的に分散しているものは原則として別個の事業とする」と(昭和22年9月、発基第17号等)と、行政解釈を示しています。

すなわち、例えば、本社と支店がある企業の場合は、労基法上は、本社、各支店がそれぞれ独立した一つの適用事業場となり、

企業全体が一つの適用事業場になるのではないということです。したがって、御社の場合、本社と支店がそれぞれ別の単一の事業場であり、36協定は本社、支店ごとに結ばなければならぬということになります。この質問の転勤対象者が36協定のある本社労働者であるとしても、36協定の拘束力はあくまでも当該事業場に在籍する労働者のみに効力を持つものであり、他の事業場にはまったく効力はありません。

このように、36協定を締結した本社に在籍している労働者を転勤させるからといって、その効力が転勤先の支店にまで及ぶということはないわけであり、あくまでも、事業場単位に捉えるのが原則です。したがって、時間外労働を行わせる必要がある以上、支店でも新たに36協定を締結しなければならぬのです。

なお、実際に新しい支店で労働者に残業を命じるためには、その法的根拠として、こうした36協定の締結・届け出と併せて、就業規則等には、時間外労働を命じることができ、「旨の規定を設けておかなければならないことにも留意してください」。

ほんのヒトコマ

【第97回】 前川しんすけ



「ブフォー・コロナ・マン」と「アフター・コロナ・マン」

マルバツ クイズ

～右左折編～
【解答】2面に問題

- ① × (法第21条第1項) 車両(トロリーバスを除く)は、左折し、右折し、横断し、もしくは転回するため軌道敷を横切るときは危険防止のためやむを得ない場合を除き、軌道敷内を通行してはならない。
- ② × (法第37条) 車両等は、交差点において直進し、又は左折しようとする車等があるときは、当該車両等の進行妨害をしないよう注意する。
- ③ × (法第34条第1項) 左折するとき、あらかじめその前からできる限り道路の左側端に寄り、かつ、できる限り道路の左側端に沿って徐行しなければならない。
- ④ × (法第34条第2項) 右折しようとするときは、あらかじめできる限り道路の中央寄りに寄り、交差点の中心のすぐ内側を徐行しながら通行しなければならない。
- ⑤ ○ (教則第5章第7節 交差点の通り方1-3) 特に大型車は内輪差が大きく、左後方が見えにくいので左側を通行している歩行者や自転車などを巻き込まないよう注意する。

令和3年度「トラックの日」イベント

ニッポンの皆様へ「恩返し」をテーマに

トラック運送業界から元気を届ける!!

トラック運送業界をより深く知ってもらうための映像が満載



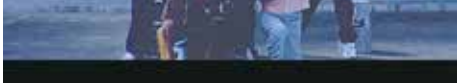
トラック運送業界の豆知識



様々な業界を物流で支えます!



充実してるぞ トラックドライバー



無になれる所が1番好きです



充実してるぞ トラックドライバー



無になれる所が1番好きです

トラック運送業界豆知識

全国9ブロックの物流事情を紹介する映像の合間には、トラック運送業界に関する豆知識も盛り込んだ。国内貨物輸送量や「緑ナンバー」と「白ナンバー」の違い、また、安全・環境対策や働き方改革への取り組みなど、トラック運送業界のポイントをおさえて分かりやすく紹介した。

一生懸命な女性には素敵だ

福岡県協が福岡県とタイアップした「働く女性を応援」する企画には、福岡県立香椎高等学校ファッションデザイン科第2学年の女子高生が登場。現役女子高生が女性ドライバーのユニフォームを8パターン提案。実際に製作し、試着する姿を映像化した。

充実してるぞ トラックドライバー

トラックドライバーの仕事(オン)と生活(オフ)がどうなっているのかを、男性、女性それぞれ1人ずつ密着取材。仕事の時に見せる厳しい顔とは別に、女性ドライバーのネイルアートに没頭する姿や、男性ドライバーのパン作り挑戦する姿を紹介している。

イベントを紙上再現

アーティストが熱い「応援ライブ」!!

「TRUCK FES 2021」は、約3時間わたって生配信。アーティストの応援ライブを中心に、トラック運送業界について理解を深めるための豆知識や、日本全国を9ブロックに分けて物流事情を紹介したほか、トラックドライバーのオンとオフを紹介する映像も盛り込むなど、業界の今が分かる話題満載のイベントとなった。



福岡県トラック協会 副会長(広報委員長) 中嶋 利文氏

新型コロナウイルス感染症拡大の影響の中でも皆様の生活が困らないよう、そして「物流を止めないため」に、トラック運送業界に携わるトラックドライバー、業界に従事する職員同力がを合わせ、これまで頑張ってきた

た。一方 昨年来、皆様からは我々に対しての励みや、労いの言葉をたくさん頂戴しました。今日「トラックの日」を迎えて、今後も産業・経済生活が困らないよう、物流を止めることなく頑張ります。今日は、全国の皆様へ我々からの「感謝」と「恩返し」の気持ちを込めて、「元気に生きていけたらいいな」という願いを込めて、この企画を催しました。どうかこの時間をだけでも十分に楽しんでほしいと思います。



閉会あいさつ(要旨)

沖縄県トラック協会会長 全土協広報委員会委員長 佐次田 朗氏

「言葉への恩返しをしたい、日本中の皆様に元気を届けたい」という意図で開催した。きつと、このイベントを通じて様々なことについてご理解を深めていただけたと思います。我々トラック運送事業者は、日本の経済を支えるライフラインとして、今後も物流を止めることなく走り続け、社会的使命を果たしてまいります。引き続き皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



羅漢



Natural Radio Station



acane



Bigfumi



サイプレス上野とロベルト吉野

イベントの中心は、豪華アーティストによる「応援ライブ」。トラック運送業界から全国の皆様への「恩返し」をテーマに、各アーティストが熱いライブを展開した。ライブは、イベント全体で司会を務めた「Natural Radio Station」をはじめ、「acane」、「Bigfumi」、「羅漢」、「サイプレス上野とロベルト吉野」が次々に登場しイベントを盛り上げた。

映像で紡いだ「エンディング」



イベントのラストを飾るエンディングロールでは、全国のトラック協会から提供された、各トラック協会が制作したオリジナルテレビCMやPR映像などを紡いだ映像が流れ、ラストを感動的に飾った。

食の新旧街道を行く

一俯瞰食文化の視点から

フードジャーナリスト、食文化研究者 向笠 千恵子

内産の生産量一位。うどは「うどの大木」という通り、丈は伸びるが柔らかなさ、食べる以外に用がない、日本原産のウド科タラシ属の植物だ。もともと食用にする品のある香り、シャキッリ感、色白の肌と三拍子そろった。江戸っ子も好み。あんこう鍋などの具には

210「知られざる東京の食街道①立川のうどん・パルメーゼン」

立川市は首都東京の西部エリア拠点。立川駅の北側は、五日市街道(都道7号杉並並み野線)が東西に走る。武蔵野台地の開発で、西多摩の主要ルートになった。この五日市街道周辺には今も農地が残る。代表作物がうどで、「東京うど」の名で出荷される。欠かせない。貝やわかめなどのめたも小粋な味で、皮はきんぴらにいい。そのため、より色白にし、歯応えを高めようと太陽を遮って軟白にする栽培法が工夫された。地下室方式が生まれ、定着したのが、立川市など東京西部の武蔵野台地。土壌の関東ローム層が最適

こんなうどの旬は12月から春先まで。土産にするほか、立川駅南口徒歩数分の錦町へ急行し、元祖うどんメンを食べたい。町中華「五十番」の五目あんかけ風の麺で、具の一つにうどが入り、心地よい食感はまだ立川へ来たことを(むかき・ちき)

ISUZU

その他の先進安全装置も搭載

クラス唯一
低速走行時パワステアシスト機能付※1

レーンキープアシスト (LKA) ※2

65 km/h以上で走行時、車両を車線内に収めるようにシステムがステアリングをアシスト制御。発進・後退時等にステアリングの操作を軽減し、駐車時の運転をサポートする低速時パワステアシスト機能も装備しています。

※1,2021年11月現在、いすゞ調べ ※2、一部車型にオプション

広角検知可能
ミリ波レーダー+カメラによる二重検知

全車速ミリ波車間クルーズ

(スムーサー Gx搭載車)



加速・減速制御に加え、渋滞追従機能も装備し発進・停止を含め、全車速域でのクルーズ走行を実現。ミリ波レーダー+カメラ(標準&広角 2つのレンズ)の広角検知で割り込みにも配慮しています。

●先進安全装置は、ドライバーの安全運転を支援するシステムであり、車両の限界を超えた走行を可能にするものではありません。本装置を過信せず、つねに安全運転を心がけてください。

もっと走れる明日のために。

NEW GIGA



NEW

ドライバー異常時対応システム

(EDSS: Emergency Driving Stop System) ※オプション

ドライバーに急病などの異常が発生した際、EDSSスイッチを押すことで、車両が自動で制動をかけ停止します。車外へは制動灯とハザードの点滅とホーンにより、注意喚起を行います。

※3,2021年11月現在、いすゞ調べ

国内トラック初採用



動画公開中!

